

平成 21 年 4 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社ダイイチ  
 代 表 者 名 代表取締役社長 小西保男  
 (JASDAQ・コード 7643)  
 問 合 せ 先 取締役企画 IR 兼 経 理 担 当 川瀬 豊秋  
 電 話 番 号 0155-38-3456

## 平成 21 年 9 月期第 2 四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 9 月期 (平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日) の第 2 四半期累計期間の業績予想について、平成 20 年 11 月 11 日付当社「平成 20 年 9 月期決算短信 (非連結)」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

なお、平成 21 年 9 月期通期 (平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日) の業績予想は、当初の予想数値から変更はありません。

### 1. 平成 21 年 9 月期第 2 四半期累計期間の業績予想の修正 (平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回予想 (A)	13,678	215	195	107	26 円 94 銭
今回修正 (B)	13,843	303	286	168	42 円 16 銭
増減額 (B-A)	164	88	90	60	—
増 減 率	1.2%	40.9%	46.4%	56.5%	—
(ご参考) 前中間期実績 (平成 20 年 3 月中間期)	12,941	264	246	137	34 円 48 銭

### 2. 修正理由

売上高につきましては、旭川ブロックは同業他社との激しい価格競争などにより計画比 3.2% 減と苦戦いたしました。帯広ブロックおよび札幌ブロックともに商品戦略等がお客様の支持を集め計画比は、それぞれ 2.8% 増および 7.9% 増と堅調に推移し、138 億 43 百万円と当初予想に対して 1 億 64 百万円の増加となる見込みであります。

営業利益につきましては、売上高の増加に伴う売上総利益の増加 (48 百万円) に加え、灯油等の値下がりによる光熱費の減少や店舗管理費等の削減により、販売費及び一般管理費が当初見込み額より圧縮 (34 百万円) できたことなどにより、3 億 3 百万円 (当初予想比：88 百万円の増加) となる見込みであります。

営業利益の増加に伴い、経常利益は 90 百万円増の 2 億 86 百万円、四半期純利益は 60 百万円増の 1 億 68 百万円となる見込みであります。

※ 上記の予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上